

食料やゴミを絶対にクマにとらせないで!!

味を覚えたクマは「人の近くには食べ物がある」と学習して人をあまり怖がらなくなります。

危険なクマをつくらず、安全に山を楽しみましょう。



キャンプ場では 食料・ゴミをしっかり管理

✓ 野外・テントの前室に放置しない

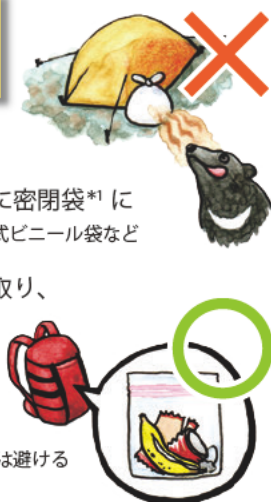
✓ 食料・ゴミ：ニオイが出ないように密閉袋*1に入れて荷物の中へ
*1…チャック式ビニール袋など

✓ 調理器具・食器等：きれいにふき取り、密閉袋に入れて荷物の中へ

💡 包装紙、飲み終わった缶、ペットボトルもクマを引き寄せる

・油、ニオイの強い食品、生ゴミの出る食材は避ける

・管理者の指示に従う



食料・ゴミは持ち歩く

✓ ニオイが出ないように密閉袋に入れて荷物の中へ

✓ 荷物をデポ*2する時は、ニオイが出ないように厳重に密閉する（ニオイがクマを引き寄せる）

*2…山頂を目指すために荷物を置くこと

💡 荷物をクマに荒らされたら近くの施設に通報

休憩中のゴミ

✓ ゴミ・食べ物が落ちていたら拾う

クマと近くで出会わないために

✓ 音*3を出して人の存在をクマに知らせる
*3…鈴・ラジオ・手をたたく・声を出すなど

✓ なるべく複数人で行動

✓ 見通しの悪い場所・沢沿い・強風・雨天時は特に注意

✓ 下山まで「出会わない対策」を忘れない



クマは人の存在に気付くと、逃げたり隠れたりすることが多い



クマに襲われたら

✓ うつ伏せになり、首・顔・腹部を守る

✓ 動かない

クマは自身や子を守るために本能的に攻撃することがある



ヘルメット推奨!

クマに出会ったら

✓ 落ち着いてゆっくり後ずさり（クマを見ながら）

✓ 大声を出さない

✓ 背を向けて走らない（本能的に追いかける）

✓ 荷物・石などを投げない

クマを驚かせたり興奮させると攻撃される可能性がありとても危険



子グマの近くには母グマがいて危険!!



人を見ても逃げないクマがいたら

✓ 無理に通行せず、クマが去るまで待つ

✓ 絶対に近づかない（攻撃されることがある）

✓ 近づいて写真を撮らない

💡 逃げないクマを見たら近くの施設に通報